

プレス向けニュースレター

7月、京都の夏の風物詩「祇園祭」の季節です。

本学博物館でも「祇園祭」にちなんだ期間限定展示を開催中

國學院大學（渋谷区東4-10-28、学長・赤井益久）内に設置されています國學院大學博物館では、館内の「神社祭礼に見るモノと心」展示ゾーンで今月斎行されている京都・八坂神社の「祇園祭」にちなんだ特別列品を開催中です。

本学が所蔵する『祇園祭礼絵巻』などの絵巻・屏風、稚児装束などを期間限定で展示公開しています。

開催期間:平成26年7月1日（火）～7月31日（木）（原則日曜休館）

開館時間:午前10時から午後5時

場所:國學院大學博物館（渋谷区東4-10-28）

— 祇園祭は夏祭りの原点 —

夏祭りの原点は、平安時代に京都の八坂神社で行われた「祇園祭」が発祥といわれている。平安時代の京都は、人口増加により疫病が流行し、梅雨の時期には長雨による災害が多発していた。これらが死者の祟りと考えた「御霊信仰」が、祇園祭の源流となり、夏の風物詩となったとされる。



本件に関する取材等のお問い合わせは広報課(担当:高次)までご連絡下さい。

連絡先:総合企画部広報課 担当: 高次(たかつぎ) 智雄 電話: (03) 5466-0130